

株式会社丸美商店（千葉県市原市）



丸美商店外観

株式会社丸美商店は1962年創業。LPガスや機器の販売のみならず住宅のリフォームから増改築、新築工事まで多角的な事業展開で着実に信頼と実績を積み上げてきた。水道や電気などガス以外の建設関連の資格を有する社員も複数名おり、幅広い知識と柔軟な対応力が同社の強み。「各々が得意分野を生かして仲間をサポートし合うなど、協力体制が取れている」と小松崎巨専務。社屋がある市原市の姉ヶ崎地区を中心に2,200件の顧客を抱える。

遠方エリアの顧客から設置を推進

検針員2人（パート）と社員7人の合計9人がこれまで検針業務に従事。主に本社から10km圏内の近隣エリア1,000件を検針員が、それ以外の遠方の顧客1,200件を営業が担当していた。「検針は月初めの3日間に集中します。車で1時間以上かかるエリアなどは営業が回っていましたが、検針業務に手いっぱいでお客様に顔を出すまでの時間的余裕もなく、7人の営業社員が3

日間実働21日分を検針業務だけに割かざるを得ない状況でした」と小松崎専務。検針に使用するハンディ端末が社内に5台（リース）しかなく全員分そろっていなかったため、他業務と調整しながら交代で行う作業は時間的ロスも多かったという。そうした状況を鑑みて、検針作業の自動化を目的にLPWA通信システムの導入を決めた。



小松崎巨専務

設置先は、営業の負担を減らすために遠方エリア400件で割り振った。社員6人体制で設置期間は2カ月間。顧客への事前周知は特に行わず、工事の際に営業担当者が口頭で説明した。「今回は時間的余裕がなく住所のみで割り振りましたが、営業担当によって設置件数にバラツキが生じてしまいました。事前にエリアや担当者別にリストを作成して割り振ることで、もっと効率的に作業が進められたと思います」と振り返る。

LPWA通信システム導入で得られた効果

「導入前は検針の時期になるとハンディ端末がすべて出払っている状態でしたが、今は数台残るようになりました。営業担当に時間的余裕が生まれたことはもちろん、使用台数が減りリース代の削減にもつながりました」と小松崎専務は社内の変化を明かす。同社では4年に1回の法定点検に加え、年に1回の定期点検を実施目標にしており、検針業務に費やしていた時間を積極的な顧客の訪問に充てられるようになると期待する。

また、24時間監視システムで顧客のリアルな状態が把握でき、問題が生じた際の素早い原因究明と対応が顧客満足度を高めるとも続ける。「遠隔作業により、使用料金の滞納者に対してガス栓を止めたり、現場へ行かずとも素早く遮断弁が復帰できることも業務の効率化につながります」

令和3年度は補助金事業を活用して400件を導入。今年度は自社で400件の追加設置を進め、事業拡大に更なる弾みをつける。



社内風景

会社概要と LPWA 通信システムの実態調査票

会社名	株式会社 丸美商店		所在地	千葉県市原市姉崎 857-1		
社長名	小野 行一		事業責任者	小松崎 亘	役職名	専務取締役
連絡先	部署名		ホームページ			
	担当者名		電話番号	0436-61-2331	従業員数	12 名
会社設立	1962 年 7 月 2 日					
事業内容	・LP ガス、LP ガス配管工事、住宅設備機器・リフォーム工事					
会社の強み	<ul style="list-style-type: none"> ・地域密着 ・幅広い営業内容 ・知識力、対応力 					
お客さま件数	合計 2,200 件（うち家庭用 2,100 件、業務用 100 件）					

LPWA 通信システムの 具体的活用状況 (システム・サービス等 の概要)	<input type="checkbox"/> システム連携 <input type="checkbox"/> 販売管理 <input type="checkbox"/> 料金請求 <input type="checkbox"/> 配送 <input type="checkbox"/> 保安 <具体的活用方法> 自動検針、遠隔開閉栓					
	<申請前における業務上の問題点> 毎月の検針に掛かる時間。検針ハンディのリース料金。台数と人員のズレによる日程の管理 <導入によって期待する効果> 検針に割かれていた時間の有効活用 検針日の正確性					
導入費用総額	3,000,000 円（補助金対象 3,000,000 円）			補助金額	1,500,000 円	
導入期間	補助金 申請日	令和 3 年	機器設置 完了日	令和 4 年	所要期間	ヶ月
		6 月 30 日		1 月 6 日		

実行体制	合計 6 名	うち社内 6 名	うち社外 名
-------------	--------	----------	--------

■LPWA 通信システム導入までのスケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
仕様検討												
メーカー選定	●											
設置先の選定	●											
補助金申請書作成		●										
事前調査	●											
事前周知												
工事期間						●	●					
試験運用								●				
本格運用									●			
メーカー講習会												

通信機器メーカー選定の決め手	・補助金の案内をもらったメーカーの一択でした。
導入・設置を進める中で生じた問題点とその改善策	<p><発生した問題点> 連続受信記録 一部受信不安定 メーカー側の解釈の相違</p> <p><上記問題点を改善した方法> 個々の受信データを使用</p>
導入によって得られた効果や、想定外の効果	検針時間の有効活用、顧客との対話
効果の額	
反省点	
今後の拡張方針	<input type="checkbox"/> システム連携 <input type="checkbox"/> 販売管理 <input type="checkbox"/> 料金請求 <input type="checkbox"/> 配送 <input type="checkbox"/> 保安 <input type="checkbox"/> その他 ()

自己評価 5 または 4 の場合は () 内に具体的内容	申請作業 ()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	仕様確定 ()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	メーカー選定 ()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	事前周知 ()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	工事作業 ()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	試運転 ()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
	その他 ()	大変だった	5	4	3	2	1	大変でない
申請から導入後 (現在) までの 反響・意見・要望	社内から	特になし						
	社外 (業界・取引先) から	特になし						
	お客さまから	検針票の変更による問い合わせ						
補助事業申請予定者へのアドバイス (こうしておけば良かった、注意すべき点等)		提出用の施工前後の現場写真はしっかり撮影すること。						